

目黒区青少年委員だより

かけはし 107号

子どもたちの未来へつなぐ虹のかけはし



私たちは令和6・7年度目黒区青少年委員です

一見会長あいさつ

令和6・7年度の会長を担当することになりました一見貴重（かずみたかしげ）です。烏森住区選出で今年で4期7年目となりました。早いものですね。地元では青少年育成部の部長や、おやじの会代表、町会役員としても活動させていただいております。

コロナ禍が明け、様々な場面で本格的に活動が再開されました。先日も「わんぱく相撲目黒区大会」が制限無しで実施され、多くの小学生に参加してもらいました。そこでみんなの一生懸命に頑張る姿を見て、とても嬉しく思いました。

これからも子ども達が明るく楽しい生活を送れるよう、地域の皆さまと共に委員一同頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いたします。



4月3日、令和6・7年度目黒区青少年委員委嘱式が目黒区総合庁舎大会議室で行われました。一見会長は前列中央。

青少年委員って？

目黒区青少年委員は、目黒区内の各住区住民会議から推薦を受け、目黒区教育委員会から委嘱された目黒区の非常勤職員です。地域・学校・PTA・行政との“かけはし”となるべく、現在27名が活動しています。

様々な地域のイベントで、黄色のポロシャツや青いジャンパー姿の目黒区青少年委員を見かけましたら、ぜひお声がけください。

住区って？

住区とは、近隣社会のまとまりを保持することが可能な区域として、区立小学校の通学区を基準とした広がり的事物を指し、区内に22の住区があります。

住区内に住む人々や町会・自治会、PTA、商店会、様々な地域の活動団体をはじめ、事業者やそこに働く人々などの参加によって住区住民会議が組織され、住区におけるコミュニティ形成を推進しています。

わんぱく相撲目黒区大会

5月12日(日)
目黒区立中央体育館

「第45回わんぱく相撲目黒区大会」が、5月12日(日)、目黒区立中央体育館で開催されました。

私たち青少年委員は例年通り大会運営のサポートを行いました。

感染症対策による制限が無くなり、全学年124名が一堂に会して実施され、さらに出場選手へのちゃんこ鍋のふるまいも再開しました。

大会は男女・学年別のトーナメント(一部は総当たり)形式で取り組みが行われ、初めて土俵の上に立った1年生から、迫力ある取り組みを見せてくれた6年生まで、みなそれぞれに健闘し、会場は大いに盛り上がりました。さらに、紙相撲や全員参加でのじゃんけん大会などのイベントもあり、参加した子どもたちは

たくさんのおみやげももらって楽しいイベントとなりました。

来年もまたたくさんの子どもの笑顔に会えることを楽しみにしています！

